

□ 入院日 : 年 月 日()

□ 来院時間 : 午前・午後 時 分

□ 来院場所 : 患者総合支援センター受付



入院のご案内

※入院時にご持参ください

地方独立行政法人大阪府立病院機構

大阪はびきの医療センター

■理念

私たちは、最新の医療水準で、最適な医療サービスを、思いやりの心をこめて提供します。

■基本方針

- ①あらゆる呼吸疾患に対し、常に最高水準の医療を提供します。
- ②結核根絶に向けて全人的な医療を提供します。
- ③アレルギー疾患に対し、最新の知見を取り入れ、最適な医療を提供します。
- ④安心して頼りがいのある、府民と地域のための医療機関を目指します。
- ⑤誠意と温かみのある、やさしい看護を実践します。

■当センターの役割

当センターは、急性期や症状が重い患者さんの治療を基本とする専門医療機関であり、地域医療支援病院です。

症状が安定すれば退院していただくことや、紹介元の医療機関等への転院、症状により「回復期リハビリ病床」「緩和ケア病床」等を有する病院に転院していただくことを原則としております。

当センターが地域医療支援病院として地域に貢献し、専門医療が必要なより多くの患者さんにベッドを利用していただくために、ご理解とご協力をお願いいたします。

目次			
入院の手続きについて	・・・3	退院時の手続き・入院費用のお支払いについて	・・・17
入院に必要なもの	・・・4	有料個室の料金と設備について	・・・19
患者の権利に関する宣言	・・・7	各種証明書の発行について	・・・20
個人情報の取り扱いについて	・・・8	患者相談窓口について	・・・20
患者さんに守っていただきたい事項	・・・9	セカンドオピニオンについて	・・・20
入院生活上のご注意	・・・10	フロア案内図	・・・20
面会について	・・・12	避難経路	・・・21
食事について	・・・12	採血や注射・点滴を受けられる患者さんへ	・・・22
転ばぬ先のパンフレット	・・・13	入れ歯の取り扱いについて	・・・23

○ 入院の手続きについて



■入院日時決定

- ◆ 入院の申し込みは、**患者総合支援センター受付**で行っております。
- ◆ 入院予定日が決まっていない方には、決まり次第、電話でご連絡させていただきます。

■入院当日

- ◆ 入院当日は、**午前9時30分～午前10時30分までに、患者総合支援センター**へお越しください。ただし、診療科や病棟から別途、時間や場所の指定があった場合は、その指示に従ってください。
- ◆ 受付には必ず次のものを持参してください。
 - ①**健康保険証・医療証等・（お持ちの方のみ）限度額適用認定証**
 - ②**誓約書・保証書（様式1）** ③**（お持ちの方のみ）介護保険証**平日9時～午後5時30分⇒患者総合支援センターまでお越しください。
上記時間帯以外⇒救急外来受付までお越しください。
- ◆ 入院を指定された日時にお越しになれない場合は、患者総合支援センター受付まで必ずご連絡ください。
- ◆ 誓約書・保証書（様式1）の未提出または記載不備等があるときは、入院をしていただけない場合がありますので、ご注意ください。保証書の記入に際しては、連帯保証人は必ず記入をお願いいたします。
- ◆ また、緊急入院される方が誓約書・保証書を記載できない場合は、ご家族の方がご記入の上、ご提出ください。入院患者さんが意識回復後、提出がない場合は退院していただくこともあります。
- ◆ 入院中に保険証等の変更があった場合は、必ず患者総合支援センターにお知らせください。

病状説明等の実施時間について

- ◆ 医師をはじめとする病院職員の長時間労働が社会問題となっており、労働時間短縮に向けた取り組みが求められております。そのため、当センターでは、提供する医療の質や安全を維持しつつ、「働き方改革」の趣旨に基づき、職員の労働時間短縮に向けた取り組みの一つとして、以下の取り組みを進めておりますので、皆様のご理解とご協力をお願いいたします。
 - 1.病状の説明や手術・検査などの説明を、原則、平日の勤務時間内（午前9時～午後5時30分）に実施します。
 - 2.緊急時や患者様の病状により、土日・祝日・平日夜間に説明が必要な場合は、当直医および診療科担当医が、主治医の代わりに対応します。

○ 入院に必要なもの

書類

〈患者総合支援センターに提出〉

- ☐健康保険証・医療証等
- ☐限度額適用認定証（お持ちの方のみ）
- ☐誓約書・保証書（様式 1）
- ☐退院証明書（過去 3 か月以内に他医療機関に入院されていた場合）

〈病棟に提出〉

- ☐問診表
- ☐入院セットレンタル使用申込確認書

日用品

- ☐洗面具
（歯磨き粉・歯ブラシ・シャンプー・石鹸・ボディシャンプー等）
- ☐イヤホン（テレビをご利用の際に必要です）
- ☐洗剤（病院で洗濯する場合）
- ☐口腔用スポンジ（必要時）
- ☐履きなれた滑りにくい靴（スリッパは不可）、ティッシュペーパー、ゴミ袋等
- ☐義歯、めがね、補聴器等の保護ケース
（ケースに名前を記入してください）

服用中のお薬（当センター、他医療機関でお薬をもらっている場合）

- ☐服用中のお薬
※飲み薬だけでなく、注射や外用薬があれば、そちらもお持ちください
- ☐お薬の説明書
- ☐お薬手帳
- ☐その他、常用にしている薬に関する資料
※市販の薬や健康食品（サプリメントなど）を常用されている方は、それもお持ちください。（説明書等があれば、一緒にお持ちください）

食器類

- ☐はし、スプーン、フォーク、コップ（割れないもの）、水筒
※ナイフ、はさみ、カミソリ等は持ち込まないでください

衣類

- ☐下着類、パジャマ（前開き 3 着程度）、タオル類（6 枚程度）
※ 1 週間分程度ご持参ください
- ☐（必要時）カーディガン等、上に羽織るもの
- ☐（必要時）オムツ、おしりふき

※タオル・パジャマ・紙オムツについてはレンタルがあります。

※貴重品や多額の現金はお持ちにならないでください。また、個人の持ち物にはお名前をお書きください。

万一盗難、紛失が発生しても当センターでは責任を負いかねます。

その他

- ☐小児の入院については、おもちゃ、簡単な勉強道具等
- ☐髭剃り（カミソリは不可）
- ☐（必要時）時計、カレンダー
- ※酒類の持ち込みは禁止となっております。

○ 患者の権利に関する宣言

宣 言 文

大阪はびきの医療センターは、医療行為が患者さんと医療関係者との信頼関係の上に成り立つものであり、医療の中心はあくまでも患者さんであることを深く認識し、一人ひとりの患者さんには次のような権利があることを改めて確認します。

（個人の尊厳）

- 1 個人として常にその人格を尊重される権利があります。

（良質な医療を平等に受ける権利）

- 2 社会的身分・人種・民族・信条・性別・障がいがあること等に関わらず、良質な医療を平等に受ける権利があります。また、通訳・点字等必要な補助をつけて、説明を受ける権利もあります。

（治療方針の説明と同意） インフォームドコンセント

- 3 自分が受ける治療や検査の効果や危険性、他の治療方法の有無などについて、わかりやすい説明を理解できるまで受ける権利があります

（自己決定権）

- 4 自分の治療計画を立てる過程に参加し、自分の意見を表明し、自己決定する権利があります。また、希望しない医療を拒む権利もあります。医療機関を選択し、転退院する権利もあります。

（知る権利）

- 5 自分が受けている医療について知る権利があります。

（プライバシー保護）

- 6 自分の情報を承諾なくして第三者に開示されない権利があります。

この患者の権利に関する宣言や病院の診察、運営に関してお気付きのことがあれば「患者総合相談室」までご遠慮なくお申し出ください。

大阪はびきの医療センター

○ 個人情報の取り扱いについて

当センターでは、患者さんの個人情報を下記の目的に利用しており、その管理については、適正に運用しています。

【当センターにおける個人情報の利用目的】

1 医療の提供のため

- 患者さんへの医療サービスの提供に関する利用
- 紹介元・紹介先医療機関、薬局・福祉・介護サービス事業者等との間の診療情報の共有
- 他の医療機関等からの患者さんの診療情報の照会に対する回答
- 外部の医師等の意見や助言を求める場合
- 検体検査その他業務委託
- 患者さんのご家族等への病状説明

2 医療サービスの向上のため

- より良き医療の提供にむけた症例研究
- 医療事故の防止など提供する医療の安全確保の取り組み
- 大阪府悪性新生物（がん）患者登録事業への協力

3 診療報酬請求のため

- 医療・介護・労災保険、公費負担医療等に関する事務およびその委託
- 審査支払機関へのレセプト提出、審査支払機関・保険者からの照会に対する回答
- 公費負担医療に関する行政機関等へのレセプト提出、照会に対する回答

4 当センターの管理運営のため

- 会計・経理・医療費の請求・病棟管理等の管理運営業務
- 医療サービス、及び業務の改善・向上等のための取り組み
- 医療従事者の育成・資質向上にむけた教育・研修、臨床研究医の指導、医療実習への協力
- 外部評価機関、及び監査機関に対する情報提供
- 顧問弁護士への相談
- 医療事故等の報告、保険会社等への届出等

◆ 上記のうち、他の医療機関への提供について、配慮を求めたいと考える事項がある場合には、その提供に際して、あらかじめ明確な同意を得るよう求めることができます。（ただし、法令等に基づく提供は除きます。）

◆ お申し出がないときは、上記の利用・提供に同意いただいたものとして取り扱います。

◆ お申し出の内容については、いつでも変更することができます。

○ 患者の皆さんに守っていただきたい事項

当センターでは、患者の皆さんと病院職員がお互いに尊重・協力し合うことで、最良の医療サービスの提供ができるものと考えます。

このため、患者の皆さんには、以下に掲げる事項を守っていただくことをお願いします。

1 正確な情報の提供

正確な診断、治療を安全に行うため、ご自身の情報をできる限り正確にお知らせください。

必要に応じて、あらかじめ内容を整理したメモなどのご準備をお願いします。

2 疑問点の確認

医療に関する疑問や納得できない時は、ご遠慮なくご質問ください。但し、医療には不確実なことや限界があることもご理解ください。

3 診察に関する指示の順守

医療行為は、医療を提供する者と患者さんとの信頼関係で成り立っています。治療に関する指示や助言を守ってください。ご自身の疾病に関心を持ち、主体的な治療への参加をお願いします。

4 迷惑行為の禁止

ほかの患者さんや職員に対する暴言・暴力行為、セクシャルハラスメント、飲酒、理由の伴わない診療拒否等の迷惑行為は絶対に行わないでください。迷惑行為があった場合は、退院していただくこと、診療をお断りすることがあります。また、これらの行為以外でも、社会規範を逸脱する行為があった場合は、厳正に対応いたします。

5 院内ルールの順守

院内は敷地内全面禁煙であるとともに、飲酒も禁止されています。これらの院内ルールを順守しない場合、退院していただくこと、診療をお断りすることがあります。

6 医療費のお支払い

医療費は、請求後速やかにお支払いください。

7 診察待ち時間

緊急の患者さんなどの診察のため、やむを得ず長時間お待ちいただくことがありますので、ご了承ください。

8 ネームバンドの着用

入院中は患者間違い防止のため、ネームバンドの装着をお願いいたします。

○ 入院生活上のご注意

入院中は当センターの諸規律を守って、快適な療養生活が送れるよう次の事項にご協力ください。

■入院中の一日のスケジュール

就寝	起床	朝食	昼食	夕食	消灯
	午前6時	午前8時	午後0時	午後6時	午後9時30分

- ◆ 他の患者さんの迷惑にならないよう、お互いにご配慮ください。
(テレビ、ラジオ等の使用時は、イヤホンを使用してください。)
- ◆ 睡眠を十分とれるよう、消灯時間は午後9時30分に定めています。
なお、消灯後のテレビ鑑賞はご遠慮ください。

■貴重品について

- ◆ 貴重品の盗難・紛失については当センターでは責任を負いませんのでご了承ください。

■敷地内禁煙について

- ◆ 当センターの敷地内は全面禁煙です。電子タバコを含むタバコの持ち込みも禁止しております。

■携帯電話の使用について

- ◆ 携帯電話やスマートフォンでの通話は、他の方のご迷惑になりますので、所定の場所(各階の公衆電話付近及び各病棟デイルーム)でご使用ください。
- ◆ 個室の方は室内でご使用いただけます。深夜、早朝のご利用はご遠慮ください。
- ◆ なお、公衆電話は1階デイルーム(いちょう病棟入院中患者さんに限る)、2階正面玄関付近、3階・4階・5階のエレベーターホールに設置しています。

■駐車場について

- ◆ 原則入院中は駐車不可となっております。(ただし1泊2日までの入院の場合は1回200円) 駐車場のご利用は入退院時のみとし、入院中のご利用はご遠慮ください。
1時間ごとに200円上限なく加算されますので、ご注意ください。

■シャワー浴について

- ◆ シャワー浴は、医師の指示のもとに病棟のスタッフが説明します。

■外出泊について

- ◆ やむを得ない事情で外出・外泊の必要がある場合には、主治医の許可を得た上で、必ず事前に「許可証」を提出してください。

■電気製品の使用について

- ◆ 電気製品のご使用は、下記の条件を満たす場合に限りさせていただきます。

【使用条件】

- ・同室ならびに隣室の患者さんの迷惑とならないこと
- ・病棟責任者（医師及び看護師長）の許可を得ていること
- ・持ち込まれた電化製品が破損・紛失された場合、補償はできません
- ・テレビ・加湿器・電気ポットの持ち込みは禁止しております

■売店のご案内（2階）

- [illegible]

■患者情報室「そら」について

- ◆ 様々な書籍を取り揃えているほか、「医学情報検索用」としてインターネット用パソコンを設置しております。入院中の患者さんのみ本をかりることができます。
- ◆ ご利用時間は平日 9 時～17 時です。

■Wi-Fiについて

- ◆ 各病棟のデイルーム及び有料個室でご使用いただけます。

■コインランドリーについて

- ◆ 1階いちょう病棟内と6階洗濯室にコイン式全自動洗濯乾燥機を設置しております。
- ◆ 使用料金 洗濯～乾燥 標準コース 500円（運転時間 120分）
 洗濯～乾燥 少量コース 400円（運転時間 80分）
 洗濯のみ 300円（運転時間 35分）
 乾燥のみ 100分／30分
- ◆ お支払いは100円硬貨のみとなっており、両替機はございません。
洗剤はご持参いただくようお願いいたします。

■多機能床頭台について

- ◆ 全てのベッドには多機能床頭台（テレビ・冷蔵庫・鍵付き引き出し・背面ロッカー）を設置しております。
- ◆ テレビ・冷蔵庫のご利用には、申込みが必要です。有料個室のみ無料でご利用いただけます。（1日あたり税込 363 円 ※産科のみ非課税 330 円）

○ 面会について

- ◆ 感染症対策のため、面会を制限している場合がございます。
- ◆ 最新情報は病院ホームページに掲載しておりますので、ご確認ください。
- ◆ 面会される方につきましても、禁煙・酒類の持ち込み禁止となっております。

○ 食事について

- ◆ 入院中の食事は、病院から提供いたします。食事代は有料です。
- ◆ 食事時間は、朝食午前8時・昼食午後0時・夕食午後6時です。
- ◆ 米飯、軟飯、粥、パンやおにぎりに変更できます。また、おかずの硬さはそしゃくや嚥下の状態に合わせて変更することができます。
(症状や疾患により対応できないことがあります。)
- ◆ 食物アレルギーがある場合は、除去食を提供します。
- ◆ 多くの患者さまに食事を提供する観点から好き嫌いによる個別対応は行っておりません。
- ◆ 食欲不振時は看護師にお声がけください。管理栄養士がご相談に応じます。
- ◆ 食事配膳時は毎食フルネームを配膳スタッフにお伝えください。
患者間違い防止にご協力をお願いします。
- ◆ 当センターの食事は、食中毒防止のため「取り置き」はしないでください。
残された場合でも、毎食必ず下膳していただきますようご協力をお願いします。
- ◆ 急な食事のキャンセルは患者さま負担となります。



↑昼食



↑夕食



↑産後祝い膳

○ 退院の手続き・入院費用のお支払いについて

■退院の手続き・お支払いについて

- ◆ 退院時間については、原則として午前退院となっております。
- ◆ 退院当日に病室にて請求書をお渡しします。2階「支払い窓口」または自動精算機にてお支払いください。

※現金のほかクレジットカードや後払いサービス（メディカルゲート）をお使いいただけます。



- ◆ 「支払窓口」での取扱い時間は、平日午前8時45分～午後5時30分（土・日・祝日は休み）、自動支払機は、平日午前8時45分～午後4時30分（土・日・祝日は休み）です。
- ◆ 土曜・日曜・祝日に退院される場合は、次回予約時のご精算または郵送にて請求書をお送りいたします。
- ◆ 状況により、後日医療費のご案内・ご精算をお願いすることもあります。

■入院費用（主なもの）

- ◆ 入院費用は、診療費（健康保険の負担割合による）・食事費用・有料個室代等を請求いたします。当センターでは結核病棟を除き原則としてDPC（診断群分類別包括評価支払制度）により入院費を計算します。入院される患者さんの病気、症状をもとに、診療内容に応じて定められた1日あたりの定額点数を基本とし、これに出来高払い部分（手術、麻酔、リハビリ、一部の検査・処置等）を合算して入院医療費となります。
- ◆ 医療費が高額になった場合に、「限度額適用認定証」（適用区分が記載）をあらかじめ病院の窓口に掲示することにより、一医療機関ごとの窓口での支払いが月単位で高額療養費制度の自己負担限度額までとなります。入院の際に患者総合支援センターにご提示ください。
- ◆ 入院費用は、原則として退院日もしくは、月1回（月末締め）翌月中頃に請求書をお渡しいたします。

■高額療養費制度について

- ◆ 1ヶ月の医療費の自己負担額（一部負担金）が高額になったとき、自己負担限度を超えた額が高額療養費として、後日申請により払い戻されます。
ただし、食事の自己負担額や保険診療対象外の有料個室代等は計算されません。
- ◆ なお、限度額適用認定証の発行手続きなどご不明な点や制度の詳細については、ご加入の医療保険の保険者にお問い合わせください。

(入院時の高額療養費について)

平成19年4月1日以降、あらかじめ「限度額適用認定証」(適用区分が記載)を医療機関の窓口に提示することにより、一医療機関ごとの窓口での支払いが高額療養費制度の自己負担限度額に、とどめられることになりました。

<自己負担限度額>

◆ 70歳未満のみの世帯

区分	自己負担限度額	多数該当
①区分ア(標準報酬月額 83 万円以上の方)	252,600 円+ (総医療費-842,000 円) × 1%	140,100 円
②区分イ(標準報酬月額 53 万~79 万円の方)	167,400 円+ (総医療費-558,000 円) × 1%	93,000 円
③区分ウ(標準報酬月額 28 万~50 万円の方)	80,100 円+ (総医療費-267,000 円) × 1%	44,400 円
④区分エ(標準報酬月額 26 万円以下の方)	57,600 円	44,400 円
⑤区分オ(被保険者が市町村民税の非課税者等)	35,400 円	24,600 円

◆ 70歳以上のみの世帯

区分	入院の場合の世帯単位の自己負担限度額	多数該当
標準報酬月額 83 万円以上の方	252,600 円+ (総医療費-842,000) × 1%	140,100 円
標準報酬月額 53 万円~79 万円の方	167,400 円+ (総医療費-558,000 円) × 1%	93,000 円
標準報酬月額 28 万円~50 万円の方	80,100 円+ (医療費-267,000 円) × 1%	44,400 円
標準報酬月額 26 万円以下	57,600 円	44,400 円
低所得者 2 (住民税非課税)	24,600 円	なし
低所得者 1 (住民税非課税/所得が一定以下)	15,000 円	なし

※多数該当 過去12ヵ月の間に、同じ世帯で高額療養費の支払いが4回以上あった場合に該当します。

○ 有料個室の料金と設備について

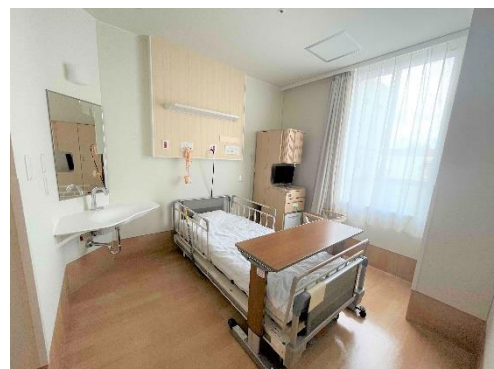
当センターには、有料個室があります。ご希望の方は入院申し込みの際、お申し出ください。入院後は、各病棟看護師にご相談ください。個室料は、保険給付対象外のため自己負担となります。

- ◆ 病室につきましては、病院・病棟の都合により移動をお願いすることがあります。事前に個室をご希望されていても、状況によりご希望に添えない場合がございますので、ご了承ください。
- ◆ 入院日数については、入院及び退院の時間に関係なく、入室日も退室日もそれぞれ1日として算定されます。（1日あたりの個室料）

区分	個室料（税込み）	病 棟	付 属 設 備
特別室 A	33,000 円	5階…さくら	洗面台、シャワー、トイレ、レンジ、 冷蔵庫、電気ケトル、テレビ（2台）、 応接セット、チェスト、デスクチェア、Wi-Fi
特別室 B	13,200 円	4階…たちばな・すみれ 5階…たちばな・ ひまわり・すみれ	洗面台、シャワー、トイレ、多機能床頭台（テレビ・冷蔵庫・鍵付き引き出し・背面ロッカー）折り畳みチェア、Wi-Fi
特別室 C	11,000 円	4階…たちばな・ ひまわり・すみれ 5階…さくら	洗面台、シャワー、トイレ、多機能床頭台（テレビ・冷蔵庫・鍵付き引き出し・背面ロッカー）折り畳みチェア、Wi-Fi
特別室 D	9,350 円	全て	洗面台、トイレ、多機能床頭台（テレビ・冷蔵庫・鍵付き引き出し・背面ロッカー）折り畳みチェア、Wi-Fi
特別室 E	7,700 円	4 階…たちばな・ さくら・すみれ 5階…たちばな・ ひまわり・すみれ	洗面台、多機能床頭台（テレビ・冷蔵庫・鍵付き引き出し・背面ロッカー）折り畳みチェア、Wi-Fi



特別個室 A



特別個室 C

○ 各種証明書の発行について

入院に関する各種書類（診断書、証明書等）の作成依頼は、退院時に文書窓口へお申し出ください。

なお、申請を頂いてから書類をお渡しできるまでに約2週間を要しますので、ご理解のうえ申請をお願いいたします。

○ 患者相談窓口について

患者さんやご家族からのご意見やご要望、がんに関するご相談、入院上の不安、退院後の生活等に関わる様々な相談に対する窓口として、「患者総合相談室」を設置していますので、お気軽にご相談ください。

専任の看護師、医療ソーシャルワーカー、医療安全担当、その他相談内容に応じて院内専門職種からなるスタッフが連携し、対応いたします。

なお、相談に関する個人情報には遵守いたします。

患者総合相談室 がん支援相談センター・がんサロン

場所：患者総合支援センター内

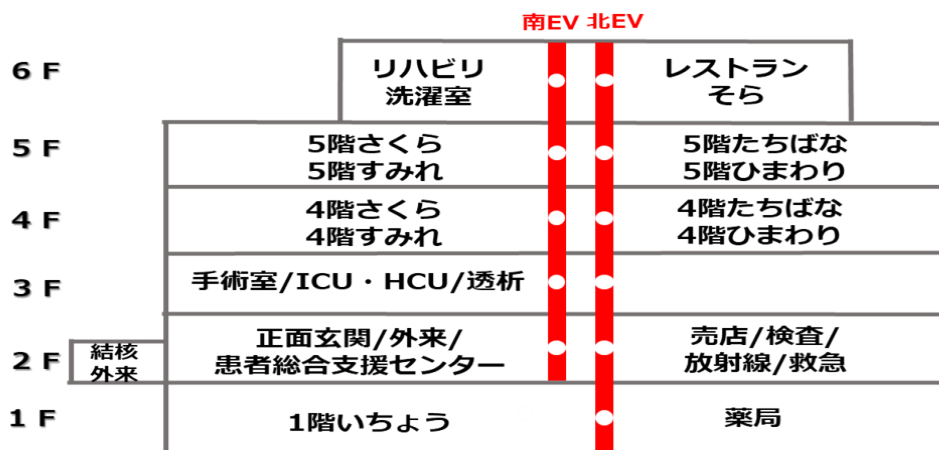
開室時間：月～金 9：00～17：30

○ 他の医療機関の診療方針を知りたい方へ （セカンドオピニオンについて）

他の医療機関でのセカンドオピニオンをご希望の方は、遠慮なく主治医にご相談ください。
また、当センターでも、セカンドオピニオン（対象診療科は事前にお問い合わせください）を実施しております。

※ご家族がお受けになる場合は同意書が必要となります。

○ フロア案内図



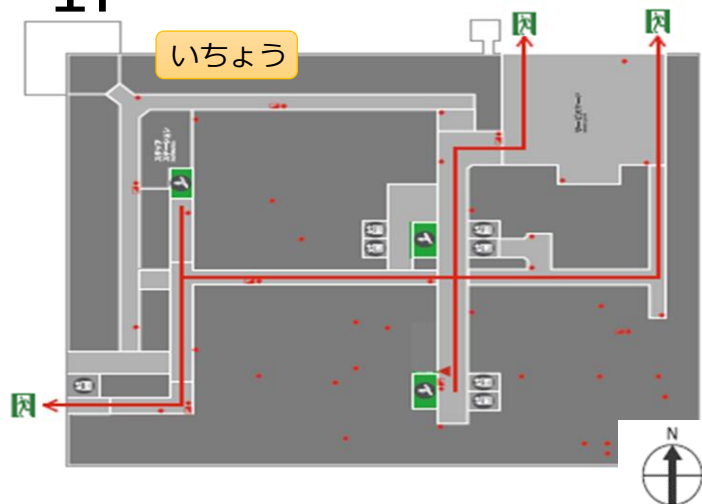
○ 避難経路

火災が発生したときは、病院職員の指示に従って、冷静に行動してください。

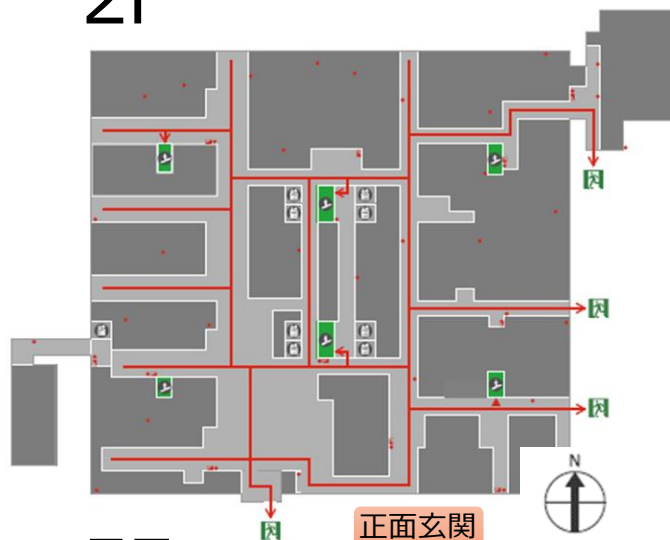
火災を発見、または予知したときは速やかに病院職員へ連絡すると同時に、最寄りの火災報知器を鳴らしてください。

非常の際は、エレベーターは動かなくなることがありますので、絶対に使用しないでください。

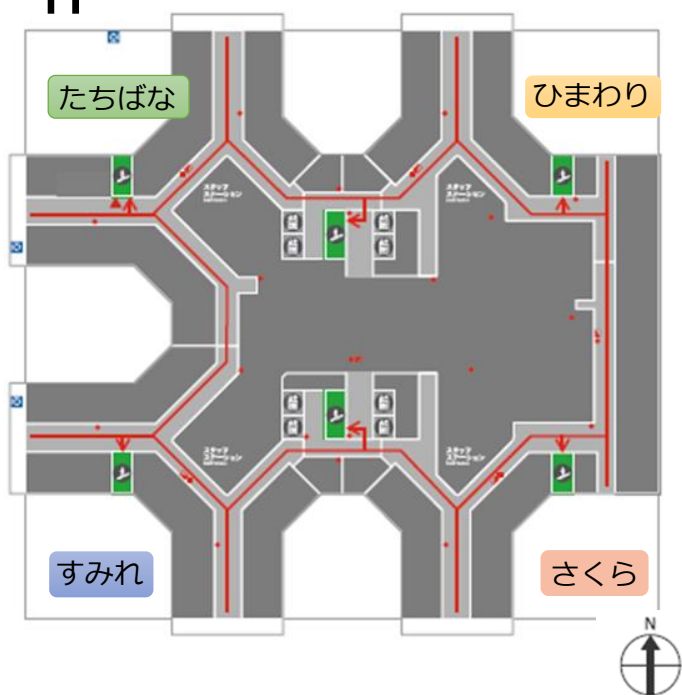
1F



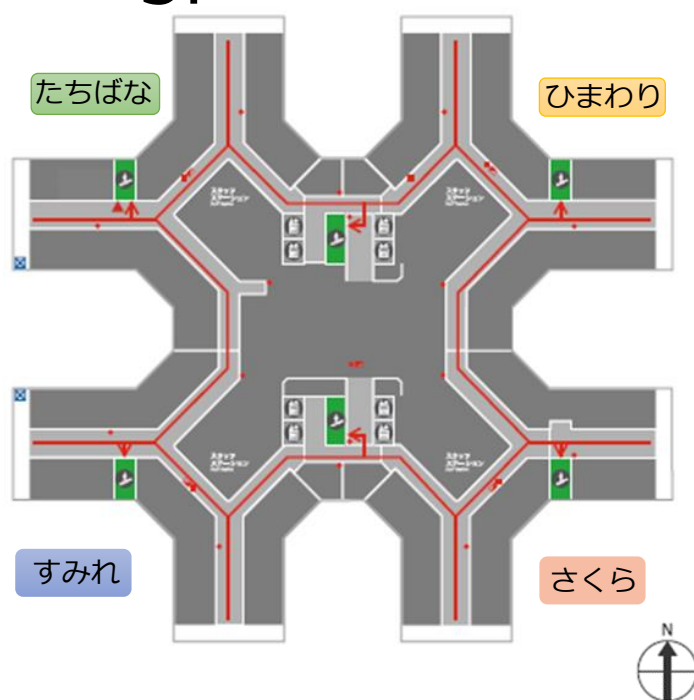
2F



4F



5F



避難階段



非常口



採血や注射・点滴を受けられる患者さまへ

☆お願い

「安全に」・「間違いなく」行うため、次のことを確認させていただいております
ご本人確認のために、ご自身のフルネームを名のっていただいております
下記に該当する患者さまは、看護師や担当スタッフにお申し出ください



- ◎ 採血や注射・点滴時にご気分の悪くなられる方
- ◎ 消毒薬（アルコール）や手袋（ラテックスなど）にアレルギーをお持ちの方
- ◎ 血液透析中の方
- ◎ 乳房切除手術を受けられた方

☆合併症について

「採血」や「注射・点滴」実施は、合併症の頻度は極めて少なく、軽症なものが多いとされております。
まれに、次のような健康被害を生じるとの報告がありますが、その際の医療は通常の保険診療となりますのでご了承ください。

*止血困難・皮下血腫

針を抜いた部位をもまずに、一点を圧迫止血するように、5 分間以上十分に圧迫をお願いします。

*アレルギー

アルコール綿や止血テープでアレルギーのある方は、お申し出ください。



*神経損傷

針を刺した時に、「しびれ」「手指にピリッと電気がはったような痛み」がありましたら、遠慮なくお申し出ください。

注射針をさした時に手指へ広がる痛み、しびれなどが生じ、一定時間が経過した後も持続します
約 1 万～10 万回の採血に 1 回の頻度で起こるとされています。

皮膚表層近くの神経は個人差が大きく、神経損傷を 100%防止することはできませんが、通常の手技では、太い神経の断裂などの可能性は低く、損傷は軽度で、症状は軽く一時的な場合がほとんどです。

*血管迷走神経反応

心理的に緊張、不安が強いと起こりやすいとされ、実施前に起こることもあります。
神経が興奮し、急激に血圧が下がるため、めまい、気分不快感、意識消失などをひきおこします。
報告によりさまざまですが、0.01%～1%の頻度で起こるとされています。

このような症状を経験された方には、ベットに寝転んだ状態で採血や注射・点滴ができるよう配慮いたします。

入れ歯の取り扱いについて

入れ歯は、あなたのお口に合わせた世界で 1 つの入れ歯です
入院中なくさないよう、一緒に気を付けましょう

☆入院中に気を付けてほしいこと

- 寝るときなど入れ歯を装着していないときは、
名前を書いた入れ歯ケースに入れて保管しましょう
入れ歯は乾燥すると変形するため、清潔な水につけておきましょう
- 入れ歯をティッシュにつつんで、お膳やテーブル等に置かないでください
入れ歯に気づかず、捨てる恐れがあります
- 入れ歯がなくなった場合は、すぐに看護師にお知らせください
まれにですが、飲み込んでしまっていることがあります
摘出手術が必要な場合もあり、大変なことになります
また入れ歯の作り直しには約 2 か月かかり、作製費用も必要になります
- 入れ歯をつけはずしできない、洗面所で洗うことができない、など
ご自身で管理できない場合は、看護師などにお声をかけてください
お手伝いします

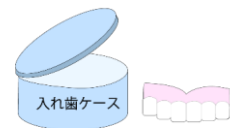
①毎食後のお手入れ

- 入れ歯をはずして、流水で洗浄します
- 入れ歯ブラシがあれば、適度な力でみがきましょう
- ご自分の歯は、歯みがきしましょう



②寝る前のお手入れ

- 寝ている時は、入れ歯をはずし、歯ぐきを休ませます
- 入れ歯を洗浄後、水を入れた入れ歯ケースに入れて保管しましょう
- 入れ歯洗浄剤につけておくと、さらにいいです
(入れ歯洗浄剤は箱の使用法に従ってください)



③朝のお手入れ

- 入れ歯洗浄剤を流水で洗浄し、装着します
- 入れ歯洗浄剤や入れ歯ケースは、院内売店で販売しています

交通アクセス



■電車・バス

- 近鉄南大阪線「藤井寺」又は「古市」駅下車
- 近鉄バス「羽曳ヶ丘方面行」または「四天王寺大学行」に乗車約15分、
「府立医療センター前」下車

■自動車

【近隣から】

- 大阪外環状線「軽里北」交差点又は「西浦」交差点から西へ5分
- 大阪中央環状線・美原ロータリーから府道堺羽曳野線・「野中寺」交差点から南へ5分

【大阪市内から】

- 阪神高速松原線（or 近畿自動車道）・松原 JCT→阪和自動車道・美原 JCT→南阪奈道路
→羽曳野 IC 出→大阪外環状線・「西浦」交差点左折
- 阪神高速松原線（or 近畿自動車道）→西名阪自動車道・藤井寺 IC 出→「沢田」交差点
→大阪外環状線「軽里北」交差点右折



病院公式 HP



病院公式 Instagram



病院公式 LINE



病院公式 Facebook

〒583-8588

大阪府羽曳野市はびきの3-7-1
地方独立行政法人大阪府立病院機構
大阪はびきの医療センター

TEL 072-957-2121（代表）

HP アドレス <https://www.ra.opho.jp/>